

平成 28 年 8 月 10 日
蒲 郡 市 役 所
国土交通省中部地方整備局
港 湾 空 港 部

～蒲郡港（現三河港蒲郡地区）開港 50 周年の節目に港の新たな魅力について考える～
参加者募集！みなとまちづくりフォーラム in 蒲郡を開催

中部地方整備局は、蒲郡港（現三河港蒲郡地区）が開港 50 周年を迎えるに当たり、蒲郡地区の新たな魅力づくりについて、観光や賑わい拠点として蒲郡地区の果たす役割や、更なる魅力づくりについて議論すべく「みなとまちづくりフォーラム in 蒲郡」（主催：蒲郡市 共催：中部地方整備局）を開催します。

1. 開催日時・場所

日 時：平成 28 年 9 月 21 日（水） 14:30～16:30 （開場 14:00）
場 所：蒲郡商工会議所 コンベンションホール
（JR 東海道本線蒲郡駅から徒歩 5 分）
愛知県蒲郡市港町 18 番 23 号
参加費：無料

2. 添付資料

みなとまちづくりフォーラム in 蒲郡 リーフレット（別紙）

3. お問い合わせ

蒲郡市役所 建設部 土木港湾課
主幹 木全（きまた） 係長 藤田（ふじた）
TEL：0533-66-1152 FAX：0533-66-1191

中部地方整備局 港湾空港部 港湾計画課
課長補佐 寺園（てらぞの） 係長 西田（にしだ）
TEL：052-209-6323 FAX：052-203-9739

4. 取材

- ・カメラ等撮影については、自由です。
- ・当日、取材受付を行いますので、取材される方は必ず「受付」にて手続きをお願い致します。
- ・取材の際は、報道機関名がわかる取材者証（腕章）等の着用をお願い致します。
- ・災害など、不測の事態が発生した場合は、中止することがあります。（お知らせします。）

5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、蒲郡記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

みなとまちづくりフォーラム in 蒲郡

～「海」と「みなと」を活かした新たな魅力づくりに向けて～



ばしふいっくびいなす
写真提供：日本クルーズ客船株式会社



平成28年 9月 21日 (水) 14:30～16:30

場所：蒲郡商工会議所 コンベンションホール (所在地：愛知県蒲郡市港町18番23号)

参加費無料／事前申込制(定員：300名程度) ※先着順



■挨拶

稲葉 正吉 (蒲郡市長)

■基調講演

木島 榮子 (株)クルーズバケーション代表取締役)

■蒲郡市における取組報告

藤田 雅也 (蒲郡市土木港湾課)

■パネルディスカッション

【パネリスト】

木島 榮子 (株)クルーズバケーション代表取締役)

しが せいこ (蒲郡市観光大使)

嶋村 光世 (東海ウォーカー編集長)

伊藤 達雄 (都市環境ゼミナール会長)

【コーディネーター】

飯尾 歩 (中日新聞社論説委員)

今年度は、蒲郡のみなとが開港50周年の節目の年にあたります。本シンポジウムは、三河港蒲郡地区の新たな魅力づくりについて議論を深め、観光や賑わい拠点として蒲郡地区の果たす役割を発信し、更なる魅力向上を図るものです。皆さんも、今後の港まちづくりについて考えてみませんか。

【お問い合わせ先】

蒲郡市役所 建設部
土木港湾課

tel : 0533-66-1152

fax : 0533-66-1191

Email : doboku@city.gamagori.lg.jp

主催：蒲郡市
共催：国土交通省中部地方整備局
後援：愛知県、蒲郡商工会議所、蒲郡市観光協会、都市環境ゼミナール

<プロフィール>

	<p>木島 榮子 (きじま えいこ) (株) クルーズバケーション代表取締役</p> <p>1941年東京生まれ。慶応義塾大学卒業後海外旅行専門会社入社。1992年(株)クルーズ・バケーション代表取締役就任。2003年クルーズマスター資格取得。2012年(株)カーニバル・ジャパン代表取締役社長就任。2016年より現職。</p>
	<p>しが せいこ 蒲郡市観光大使</p> <p>愛知県蒲郡市生まれ。2010年12月よりavexからメジャーデビュー。現在は、FM愛知しがせいこ〜Take a chance!〜のパーソナリティ。名古屋を中心に、東京、大阪で精力的にライブ活動を行っている。2012年7月より地元の蒲郡で「蒲郡市観光大使」に任命。</p>
	<p>嶋村 光世 (しまむら みつよ) (株) KADOKAWA 東海ウォーカー編集長</p> <p>1970年奈良県生まれ。同志社女子大学卒業後、電機メーカーなどを経て1998年(株)角川書店(現(株)KADOKAWA)に入社。関西ウォーカー、ファミリーウォーカーなど様々なエリアの雑誌編集に携わり、2012年より副編集長として東海ウォーカーに着任。2013年4月より編集長に就任。</p>
	<p>伊藤 達雄 (いとう たつお) 三重大学名誉教授・都市環境ゼミナール会長</p> <p>1932年生まれ。1962年東京教育大学(現筑波大)大学院理学研究科博士課程修了、理学博士。三重大学教授、シカゴ大学招聘教授、三重大学人文学部長、四日市大学教授、名古屋産業大学学長を経て、現在、三重大学名誉教授、名古屋産業大学名誉学長、愛知工業大学客員教授。専門は都市地理学、地域経済学、地域政策論、環境政策論など。</p>
	<p>飯尾 歩 (いいお あゆみ) 中日新聞社論説委員</p> <p>1960年愛知県津島市生まれ。1985年中日新聞社入社、岐阜総局などを経て1992年より名古屋本社へ。生活部生活経済班で農政や環境問題、主にゴミ問題などを担当。産業廃棄物キャンペーン「どうするごみ列島」取材班などに参加。2002年より中日新聞社名古屋本社論説委員。</p>

■プログラム

みなとまちづくりフォーラム in 蒲郡

14:30~14:40 [挨拶]

14:40~15:20 [基調講演]

15:20~15:30 [蒲郡市における取組報告]

15:40~16:30 [パネルディスカッション]

会場案内図



アクセス：JR東海道本線蒲郡駅より徒歩5分
 名鉄蒲郡線蒲郡駅より徒歩5分
 国道23号BP蒲郡ICより車で15分

みなとまちづくりフォーラム in 蒲郡 参加申込書 (受付締切：9月2日(金) 必着)

※先着順。定員(300名程度)に達し次第終了となります。

◆参加をご希望の方は必要事項をご記入のうえ、(FAX：0533-66-1191)にて蒲郡市役所 建設部 土木港湾課までお申し込み下さい。メールにてお申し込みされる方は、①〔事業所・団体名〕②〔住所〕③〔電話番号〕④〔参加者氏名〕をご記入の上、doboku@city.gamagori.lg.jpまでお送り下さい。

事業所・団体名 ※個人でお申し込みの場合は記入不要です。	電話番号 FAX番号
参加者氏名 (全員分/フリガナ)	

※お預かりした個人情報は、当シンポジウムの運営のみに使用します。